

科目名 (科目番号)	内部障害理学療法 治療学 (A:062233/B:062236)	教員名 林 隆司 他	学科等	理学	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
			オフィスアワー		林研究室		
授業概要	内部障害に対する理学療法的アプローチについて、基礎的知識と評価の目的、方法、運動処方、治療手技について学び、臨床に応用できる技能を系統的に修得する。また内部障害に対する最新の理学療法を体系的に理解し、その技術から理学療法管理、生活指導までを総合的に学習する。						
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	呼吸器系障害に対する理学療法1	到達目標:バイタルサインを理解し、実践できる。 学習内容:バイタルサインについてを学習する。				
	2	呼吸器系障害の理学療法2	到達目標:指診・触診・打診・聴診について理解し、実践することができる。 学習内容:フィジカルアセスメントを学習する。				
	3	呼吸器系障害の理学療法3	到達目標:呼吸器疾患の画像を理解し、読影できる。 学習内容:呼吸器障害の画像を学習する。				
	4	呼吸器系障害の理学療法4	到達目標:呼吸筋筋力トレーニングの手順を説明し、実践することができる。 学習内容:呼吸理学療法手技を学習する。				
	5	呼吸器系障害の理学療法5	到達目標:嚥下障害に対する手順を説明し、実践することができる。 学習内容:嚥下障害および手技を学習する。				
	6	呼吸器系障害の理学療法6	到達目標:徒手のテクニックの目的と手順を説明し、実践することができる。 学習内容:呼吸理学療法手技を学習する。				
	7	呼吸器系障害の理学療法7	到達目標:徒手のテクニックの目的と手順を説明し、実践することができる。 学習内容:呼吸理学療法手技を学習する。				
	8	呼吸器系障害の理学療法8	到達目標:痰の貯留部位と肺区域 排痰体位 各種排痰手技の目的を説明し実践できる。 学習内容:呼吸理学療法手技を学習する。				
	9	呼吸器系障害の理学療法9	到達目標:徒手のテクニックを実践することができる。 学習内容:呼吸理学療法手技を学習する。				
	10	呼吸器・循環器系障害の理学療法1	到達目標:呼吸に合わせたADLの指導を実践することができる。 学習内容:呼吸理学療法におけるADLを学習する。				
	11	呼吸器・循環器系障害の理学療法2	到達目標:喀痰等の吸引に対する目的と手順を説明し、実践することができる。 学習内容:吸引手技を学習する。				
	12	循環器系障害の理学療法1	到達目標:脈拍数・呼吸数の測定を実践できる。スポーツの内部障害について説明できる。 運動処方(演習 計算問題)目標心拍数の設定 エネルギー消費量推定ができる。 学習内容:循環器障害者のフィジカルアセスメントおよび運動処方を学習する。				
	13	循環器系障害の理学療法2	到達目標:心電図の波形の異常と原因を理解し、説明できる。循環器障害者の評価および治療ができる。 学習内容:循環器障害者の検査および理学療法を学習する。				
	14	代謝系障害の理学療法1	到達目標:代謝障害者の検査内容を理解し、評価および治療ができる。 学習内容:代謝障害者の検査および理学療法を学習する。				
15	その他の内部障害障害の理学療法1	到達目標:肝、腎、膀胱・直腸障害障害者の評価および治療ができる。 学習内容:肝、腎、膀胱・直腸障害障害者の検査および理学療法を学習する。					
成績評価の方法・基準	実技試験(80%)、レポート(20%)を総合的に判断して評定とする。						
教科書	動画でわかる呼吸リハビリテーション 内部障害理学療法学 循環・代謝		高橋仁美 宮川哲夫 編 石川 朗 総編集		中山書店 中山書店		
参考図書							
教員からのメッセージ	実技試験を行うので、実技においてはポイントを押さえて、常に復習しておいてください。 必要に応じてこの授業の内容を変更することがあります。 レポート返却時にフィードバックを行います。						